

歳出

皆野中学校校舎完成を目指し

平成19年度に着手し継続事業として実施している皆野中学校校舎改築事業については、平成20年12月の完成を目指し工事が進んでいます。こうしたことから、教育費(前年度比41・4%増)が歳出全体の28・1%となりました。

民生費(前年度比0.7%増)は、後期高齢者医療制度の開始に伴い後期高齢者医療療養給付費負担金、障害者自立支援費、こども医療費など福祉全般にわたる経費と国特別会計・老保特別会計・介護特別会計、後期高齢者医療特別会計への繰出金を計上しました。

また、児童遊園地遊具設置事業や学童保育事業の対象範囲を小学校6年生まで拡大して実施します。

衛生費(前年度比0.7%減)には、住民健診、予防接種、浄化槽設置整備費補助金など保健・環境衛生に係る経費を計上しました。

また、子育て応援事業費を新規計上しました。

土木費(前年度比0.8%減)は、町道の新設改良費や維持補修費、町営住宅管理費、皆野・長瀬上下水道組合公共下水道負担金などを計上しました。

公債費(前年度比16・6%増)

は、学校建設や道路整備などの借入金に対する返済金です。



支出が義務付けられている「義務的経費(人件費・扶助費・公債費)」は歳出全体の35・5%となつていきます。

また、特別会計、皆野・長瀬上下水道組合、秩父広域市町村圏組合に対する繰出金や負担金などは、21・0%になります。残りの43・5%が、政策的経費など町が自由に使える経費ということになります。

限られた財源のなかで、効率的な予算執行に努め、事業の目的達成のため取り組みます。

歳出予算内訳

重点施策に係る事業説明は、4～5ページに掲載しています。

議会費

議会活動経費



6,607万円

労働費

労働諸費・雇用対策経費



226万円

消防費

常備消防・消防団経費



2億2,559万円

予備費

予算外の支出に充てる財源



1,040万円

衛生費

保健衛生・生活環境経費



4億6,496万円

土木費

町道整備・都市計画経費



3億3,602万円

諸支出金

基金への積立金



366万円

民生費

社会福祉・児童福祉経費



9億22万円

商工費

商工業の振興・観光経費



3,570万円

公債費

借入金の元利償還金



3億6,284万円

総務費

総務・徴税・選挙経費



5億1,096万円

農林水産業費

農林業の基盤整備経費



1億1,140万円

教育費

学校教育・保健体育経費



11億8,292万円